

令和5年11月30日

坂本小だより No.11



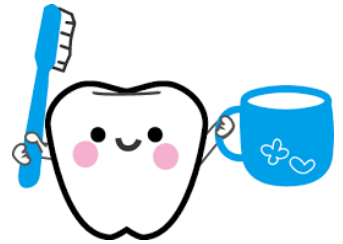
〒852-8102
長崎市坂本3-3-1
電話 844-0539
長崎市立坂本小学校
校長 本多孝臣

【学校目標】

笑顔の花を咲かせよう

口腔衛生に関する調査結果の報告

9月に長崎大学医学部保健学科の学生さんから依頼を受けて、坂本小学校の4～6年生の保護者同意を得て実施した児童の口腔内調査の結果がまとまりましたと、担当の先生とともに学生さんたちが報告に来ました。下の表をご覧ください。



	児童	成人	有意差
歯の健康			
むし菌	34.9	2.5	△
酸性度	59.3	33.8	△
緩衝能	28.7	67.7	△
歯ぐきの健康			
白血球	47.2	49.2	—
タンパク質	44.3	74.2	○
口腔清潔度			
アンモニア	56.4	11.4	△

むし菌 … むし菌原因菌の活性度
酸性度 …… 歯の溶けやすさ
緩衝能 …… 酸に対する抵抗力

白血球 … 歯肉の炎症
タンパク質…歯周病の原因菌
アンモニア…口腔清潔度

緩衝能とタンパク質以外は数値が高いほど口腔環境が悪いことを示しています。

児童と成人の数値を比べてみると、明らかに児童の口腔状況が悪く、虫歯になりやすいことがわかります。歯ぐきの炎症は大人のほうが炎症を起こしやすいこともわかります。

口腔状況をよくするために大事なものは、やっぱり歯磨きです。大人になって、子供の時からしっかり歯磨き、歯のケアをしておけばよかったと反省する人も多かろうと思います。私もその一人です。子供たちに、今のうちから歯磨きに関心を持って取り組むよう話してあげてください。

新しい先生が加わりました



11月20日から、島内裕子先生が坂本小学校に赴任されました。

日本語通級など外国籍の児童への指導を中心に、学校全体にかかわっていただきます。よろしくお願いいたします。